

mL を加え、再び蒸発乾固する。冷後、正確に水 10 mL を加えてよくすり混ぜ、水酸化カルシウム 2 g 及び正確に水 40 mL を加えて 20 分間かき混ぜた後、ろ過する。ろ液 30 mL に硫酸マグネシウム七水和物 0.1 g を加え、1 分間振り混ぜ、水酸化カルシウム 0.3 g を加えて 1 分間振り混ぜ、1 時間放置した後、ろ過する。ろ液 20 mL を正確に量り、水酸化ナトリウム試液 5 mL を加えた後、塩化アンモニウムを加えて pH 9.0 ~ 9.2 とし、クロロホルム/エタノール (95) 混液 (3 : 1) 60 mL, 40 mL 及び 30 mL で抽出する。全抽出液を合わせ、水浴上でクロロホルムを留去し、更に蒸発乾固する。残留物に希水酸化ナトリウム試液 20 mL 及びジエチルエーテル 10 mL を加え、振り混ぜて溶かした後、塩化アンモニウム 0.5 g を加え、注意して激しく振り混ぜ、以下「アヘン末」の定量法を準用する。

0.05 mol/L 硫酸 1 mL = 28.534 mg  $C_{17}H_{19}NO_3$

貯法 容器 気密容器。

## アマチャ

Sweet Hydrangea Leaf

HYDRANGEAE DULCIS FOLIUM

甘茶

本品はアマチャ *Hydrangea macrophylla* Seringe var. *thunbergii* Makino (*Saxifragaceae*) の葉及び枝先である。

性状 本品は、通例、しわがよって縮み、暗緑色～暗黄緑色を呈する。水に浸してしわを延ばすと、ひ針形～鋭頭卵形で、長さ約 12 cm、幅約 5 cm、辺縁にきょ歯があり、基部はややくさび状である。両面に粗毛があり、特に葉脈上に多い。細脈は辺縁に達せず上方に向かって曲がり互いに連絡し、葉柄は短く葉身の  $\frac{1}{5}$  に達しない。

本品はわずかににおいがあり、特異な甘味がある。

確認試験 本品の粉末 0.5 g にジエチルエーテル/石油エーテル混液 (1 : 1) 8 mL を加え、振り混ぜてろ過し、ろ液を蒸発して得た残留物を希エタノール 1 mL に溶かし、これに希塩化鉄 (III) 試液 1 滴を加えるとき、液は赤紫色を呈し、更に希硫酸 2 ~ 3 滴を加えるとき、その色は消える。

純度試験

- (1) 茎 本品は茎 3.0 % 以上を含まない。
- (2) 異物 本品は茎以外の異物 1.0 % 以上を含まない。

乾燥減量 13.0 % 以下 (6 時間)。

灰分 12.0 % 以下。

酸不溶性灰分 2.5 % 以下。

## アマチャ末

Powdered Sweet Hydrangea Leaf

HYDRANGEAE DULCIS FOLIUM PULVERATUM

甘茶末

本品は「アマチャ」を粉末としたものである。

性状 本品は暗黄緑色を呈し、わずかににおいがあり、特異な甘味がある。

本品を鏡検するとき、側壁が波形を呈する表皮、副細胞 2

個を伴う気孔、薄膜単細胞性で表面に多数の小突起がある長さ 150 ~ 300  $\mu\text{m}$  の毛、さく状組織の破片、海綿状組織の破片、維管束の破片、長さ 50 ~ 70  $\mu\text{m}$  のシュウ酸カルシウムの束晶を含む粘液細胞の破片を認める。

確認試験 本品 0.5 g にジエチルエーテル/石油エーテル混液 (1 : 1) 8 mL を加え、振り混ぜてろ過し、ろ液を蒸発して得た残留物を希エタノール 1 mL に溶かし、これに希塩化鉄 (III) 試液 1 滴を加えるとき、液は赤紫色を呈し、更に希硫酸 2 ~ 3 滴を加えるとき、その色は消える。

純度試験 異物 本品を鏡検するとき、石細胞、多量の繊維及びでんぷん粒を認めない。

乾燥減量 12.0 % 以下 (6 時間)。

灰分 12.0 % 以下。

酸不溶性灰分 2.5 % 以下。

## アラビアゴム

Acacia

GUMMI ARABICUM

本品は *Acacia senegal* Willdenow 又はその他同属植物 (*Leguminosae*) の幹及び枝から得た分泌物である。

性状 本品は無色～淡黄褐色の透明又は多少乳濁した球状塊又は破片で、その外面に多数の割れ目があり、砕きやすく、碎面はガラスようで、しばしば光彩を現す。

本品はにおいがなく、味はないが粘滑性である。

本品の粉末 1.0 g に水 2.0 mL を加えるとき、ほとんど溶けて、液は酸性を呈する。

本品はエタノール (95) にほとんど溶けない。

確認試験 本品の水溶液 (1 → 50) 10 mL に希次酢酸鉛試液 0.2 mL を加えるとき、白色の綿状沈殿を生じる。

純度試験

(1) 不溶物 本品の粉末 5.0 g に水 100 mL 及び希塩酸 10 mL を加え揺り動かしながら、15 分間穏やかに煮沸して溶かし、これを質量既知のガラスろ過器 (G3) で温時ろ過し、残留物を温湯でよく洗い、105 °C で 5 時間乾燥するとき、その量は 10.0 mg 以下である。

(2) タンニン含有ゴム質 本品の水溶液 (1 → 50) 10 mL に塩化鉄 (III) 試液 3 滴を加えるとき、液は暗緑色を呈しない。

乾燥減量 17.0 % 以下 (6 時間)。

灰分 4.0 % 以下。

酸不溶性灰分 0.5 % 以下。

## アラビアゴム末

Powdered Acacia

GUMMI ARABICUM PULVERATUM

本品は「アラビアゴム」を粉末としたものである。

性状 本品は白色～淡黄白色を呈し、においはなく、味はないが粘滑性である。

本品をオリブ油又は流動パラフィンに浸して鏡検するとき、無色の有角性の破片又はほぼ球状の粒を認める。でんぷん粒又は植物組織の破片を認めることがあっても、極めてわずかである。